科目ナン	ノバリン	グ U-1	LAS51 100	37 SB48									
授業科目 <英訳>	Activ	アクティブリスニングII (全・英)-E3 Active listening II(All Faculties, English)-E3					属名	非常勤講師 吉田 朱美					
群	キャリ	ア形成科	l目群	分野(分類)	国際コ	際コミュニケーショ				使用言語 日本		x語及び英語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業用	策形態 演習(対面授業科目)		目)			
開講年度・ 開講期	2025 •	後期	曜時限水	32		配当	当学年	全回	生	対象学	生	全学向	

## [授業の概要・目的]

TOEFLテストに準拠した教科書を使用し、リスニング能力の向上により、主体的に英語での講義に 参加できるようになることを目指します。

## [到達目標]

主要な教材としてはTOEFLテストに準拠した教科書を使用します。論理的に構築された英文を音声として聴取しつつ直ちに意味把握・批判的分析をおこなえるよう、ノートテーキングや聴き取り・穴埋め練習、口頭でのオーバーラッピング等の訓練を積み、学術的な語彙を身に着けます。各教材に関しては最後にスクリプトで内容を完全に理解してから進みますので、あまりリスニング力に自信がない方も安心して受講できます。その他、時事的な内容の英文記事を学生さんに選んできてもらい、重要だと思うキーワードを抽出・紹介する簡単な発表を課します。

## [授業計画と内容]

基本的には以下のプランに沿って進みます。

- 1. 歴史学講義
- 2. 音楽に関する講義
- 3. 文学に関する講義
- 4. 生物学に関する講義
- 5. 統計学に関する講義
- 6. 美術史に関する講義
- 7. 中間テスト
- 8. 批判的思考に関する講義
- 9. 環境学に関する講義
- |10. メディアに関する講義
- |11. 学会参加を想定した英会話
- 12. スポーツに関する講義

## アクティブリスニングII (全・英)-E3(2) |14. 人類学に関する講義 15. 期末テスト 16.フィードバック・学習の振り返り [履修要件] 特になし [成績評価の方法・観点] |授業参加・貢献 40% 中間・期末テスト 60% [教科書] 鶴岡公幸、Gary Malmgren、Timothy J. Phelan 『Get Ready for the TOEFL Test』(松柏社, 2012年) ISBN:978-4-88198-658-5 [授業外学修(予習・復習)等] 指定された範囲の音声教材をあらかじめ聴取して授業に臨む。授業後、埋められなかった虫食い部 分を確実に聞き取り、正しい綴りで書き取れるように反復学習し、語彙知識についても定着を図る。 [その他(オフィスアワー等)] 授業担当者のメールアドレスを初回授業でおしらせいたします。 [主要授業科目(学部・学科名)]